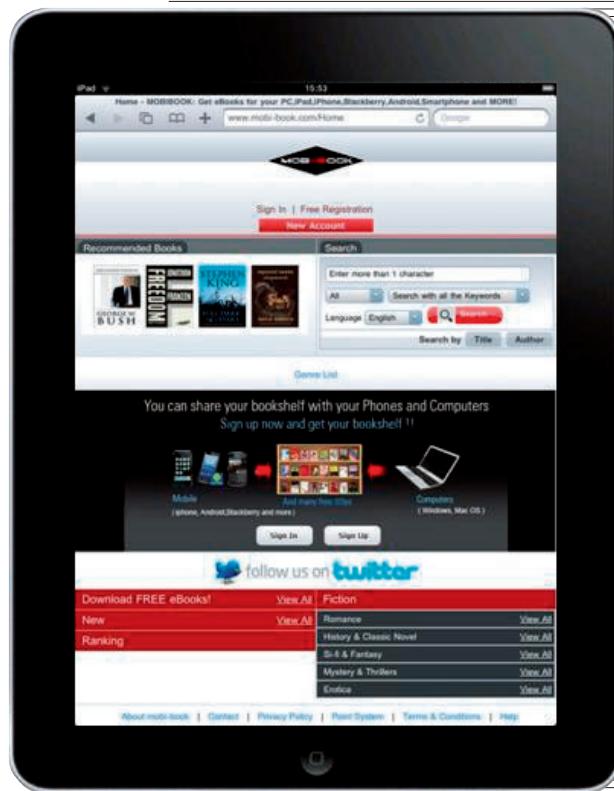


株式会社フォーサイド・ドット・コム

IR Report

第11期 報告書

2010.1.1- 2010.12.31



Download FREE eBooks!	View All	Fiction
New	View All	Romance View All
Ranking		History & Classic Novel View All
		Sci-Fi & Fantasy View All
		Mystery & Thrillers View All
		Enfance View All

”e-books businessの リーディングカンパニーを目指して”

株主・投資家の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。
また、変わらぬご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

フォーサイド・ドット・コムが事業展開する電子書籍市場は、2010年大手企業の参入が相次ぎ、フィーチャーフォンからスマートフォンへの転換も急激に加速し、電子書籍に注目が集まった1年でありました。2009年に中期再生計画を完了し、昨年から再成長戦略として3ヶ年計画でスマートフォン、e-books businessへ特化し、グローバルで展開することで再成長を目指しております。

再成長3ヶ年計画の1年目は事業ポートフォリオの組み換え、組織機能の強化、競争力強化のための商品開発、グローバルライセンス確保、出版社リレーション強化、グローバルマーケティングシステムの構築、グローバルで展開可能なマルチプラットフォームの開発に取り組んでまいりました。ePub、PDF等の多様なファイルに対応するAndroid、iPhone、BlackBerry向けの多機能化した電子書籍ビューワーの開発、約300言語、400万タイトルを超える権利許諾、それを管理する配信管理データベースシステムの開発など、グローバル展開する上での土台はしっかり積み上げられたと思っております。

その結果、以下7つの力（競争価値）を整備することができました。

1. 商品ラインアップ力
2. 効率的生産力
3. 商品クオリティ力
4. 効率的制作力
5. 効率的投入力
6. 流通・販売力
7. 差別化した集客力

e-books市場は益々、世界的に大きな市場規模になっていくと共に、スマートフォンの普及も今後拡大が予想されております。

第12期につきましては、7つの力に加えて、更にe-books businessの競争価値を高めながら戦略的提携を進め、存在感のある”e-books business”のリーディングカンパニーを目指し、一歩、一歩を着実に歩んでいきたいと思っております。

株主・投資家の皆様には、変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

代表取締役 安嶋 幸直

スマートフォン

携帯で楽しむコンテンツ ⇒ PC同等のコンテンツを楽しむ



プラットフォーム

ドメスティック向けプラットフォーム ⇒ 世界に向けたマーケットプレイス



**Global
e-books company**

グローバルでの
スマートフォン向け
e-booksへ集中！



課金システム

決済システム仕様の制限 ⇒ 多彩な決済手法の確立

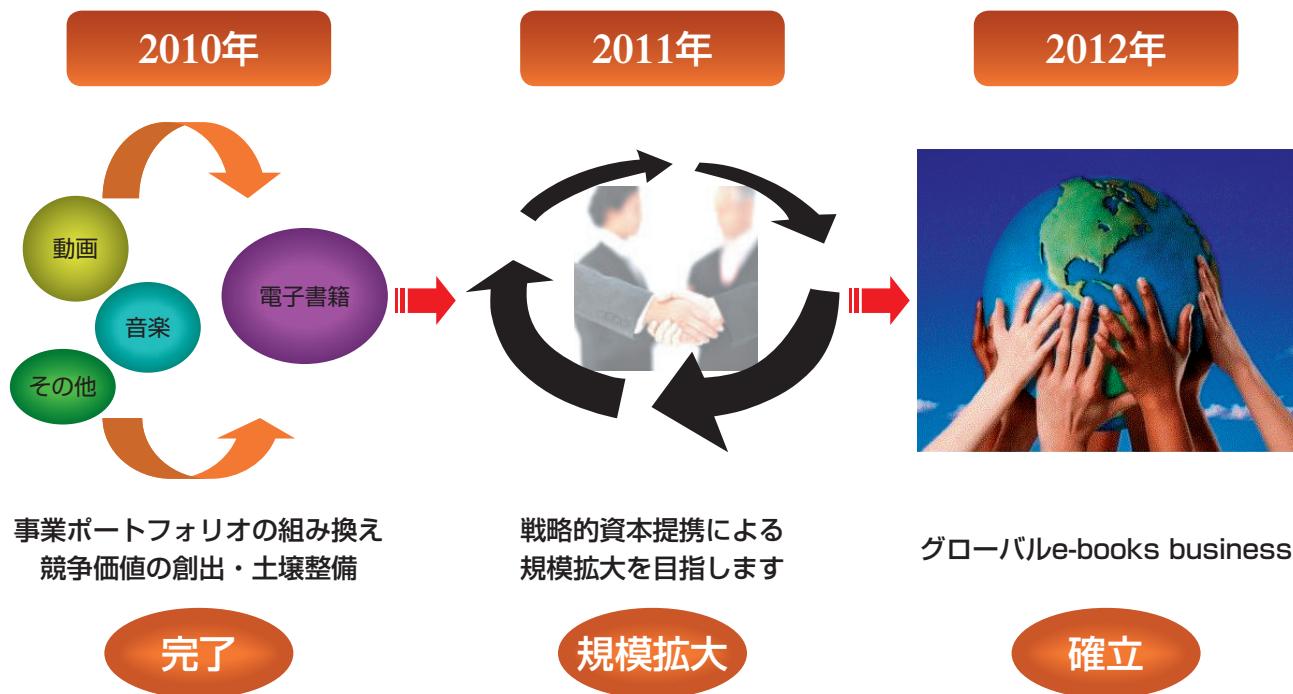


ライセンス許諾ルール

未整備な許諾ルール ⇒ スタンダードルールの確立

将来ビジョン

- 2010年 事業ポートフォリオの組み換え、e-books businessの土壌整備完了
- 2011年 戦略的資本提携によるグローバルでのe-books businessの規模拡大
- 2012年 グローバルe-books businessを確立



High value of contents

商品ラインアップ力

全世界配信・全デバイス配信・BookMate（回し読み）・サブライセンスを獲得～

ジャンル	内容	タイトル数
テキスト系	小説・ビジネス等	約4,000,000タイトル
コミック系	マンガ・アニメ等	約60,000タイトル
画像系 (写真集等)	写真集等	約20,000タイトル
新聞・雑誌系	日刊紙・週刊誌	約3,500タイトル



Productivity

効率的生産力

許諾獲得タイトルの詳細情報を全てデータベース化

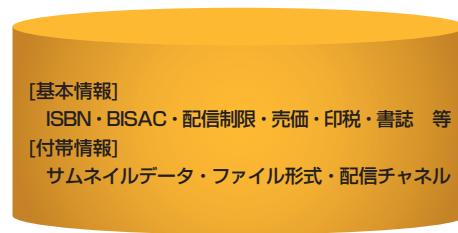
～スマートフォンの大容量配信に適したタイトル情報の一元的管理を実現～



許諾申請書・配信DB入力



制作・資産管理



配信データベース管理

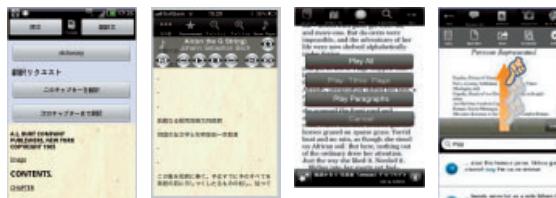
Quality 商品クオリティカ

タイトル種別・配信チャンネル等の商品戦略に応じた多数のビューワーを開発

ビューワー種類と名称	特徴
IVA (Individual Application)	1タイトル/1アプリ
NIVA (New IVA)	複数無料タイトル付き
CIVA (compilation IVA)	大量タイトルパッケージ
ブログIVA	ブログのe-books化
自炊ビューワー	スキャンデータビューワー
マルチブックリーダー	マルチデバイス対応
本棚ビューワー	ブックマネージャー形式
Ice Berg Reader (IVA)	北米メジャータイトル提供
Go Spoken Reader(IVA)	欧州メジャータイトル提供

+ 多機能化

自動翻訳機能 音楽プレイヤー機能 音声読上げ機能 文章内検索機能



SNS連動機能 メモ記入機能 辞書機能



Development

量産可能な制作ツールを独自開発

効率的制作力

～2010年内に制作能力を2倍以上に拡大～



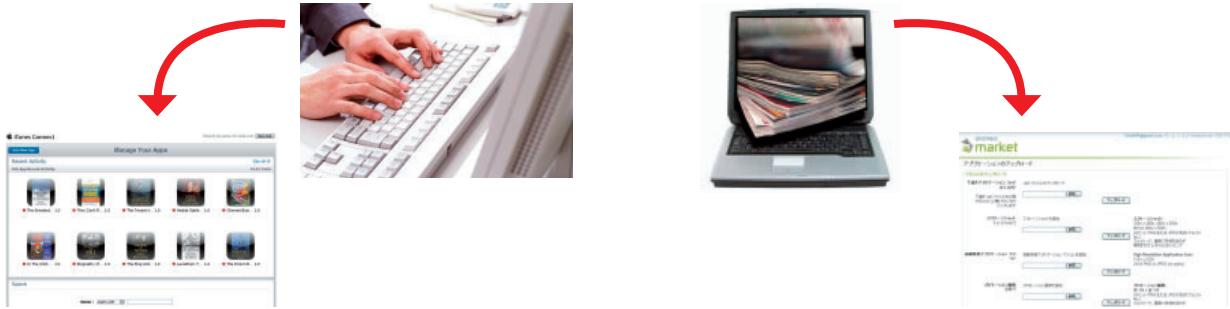
- 月間5万 iPhone/iPad向け
- 月間5万 Android向け
- 月間1万 BlackBerry向け
- 月間1万 WAC向け
- 月間1万 WindowsPhone向け

月間130,000タイトル以上の制作が可能になりました。

Delivery automation system

効率的投入力

アプリケーションの自動UPツールを独自開発 ~全てのプラットフォーム向けに対応~



Distribution

流通・販売力

全192ヶ国、約80のグローバルマーケットへ提供を拡大



Service 差別化した集客力

独自販売チャネルとしてマルチデバイス対応の自社サイト「MOBI-BOOK」を展開

J2ME・BREW用SA



iPadiPhone用IVA等



Apple Store



Blackberry用IVA等



BlackBerry App World



Android用IVA等



Android Market



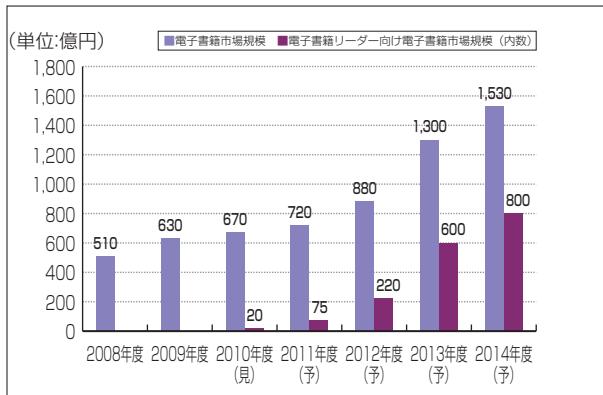
自社全携帯電話・全スマートフォン・PC向けWAPサイト

MOBI-BOOKの特徴

- [対応端末] スマートフォン・フィーチャーフォン・PC等マルチ
- [対応ファイル] ePub・PDF・JPEG
- [配信形式] IVA・ダウンロード・ストリーミング
- [DRM] Adobe・インハウス
- [多機能化] 多言語・SNS (BookMate)・ストリージ (自炊) 等

国内・米国の電子書籍市場

国内マーケット

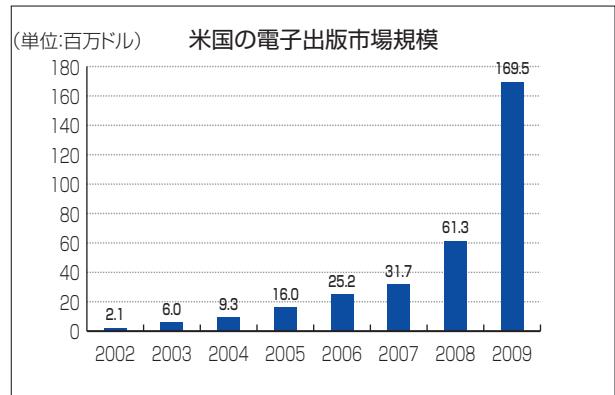


【注】(予)は予測値

(矢野経済研究所推計)

2010年度の電子書籍市場は、670億円（同106.3%）と見込まれております。2010年5月に日本国内で発売されたApple社のタブレット端末「iPad」が電子書籍市場の急成長の契機とされ、2014年には1,530億円の予測、富士カメラ総研社については3,000億円まで拡大すると予測されており、今後益々のマーケット拡大が予測されております。またソニー社電子書籍事業部長スティーブ・ハーバー氏は「5年以内にデジタルコンテンツの売り上げが物理コンテンツより多くなる」とコメントされております。

米国マーケット



(出典：AAP発表資料より三菱総合研究所作成)

2009年度の米国における電子出版市場の規模は、1億6,950万ドル（約157億円）となり、前年からの伸びは176.5%となっております。またForrester Researchによりますと2010年には約10億ドルに達すると予測されております。中国では2009年度に45億円に達してしております。特に同国では電子書籍端末販売数が非常に伸びており、販売台数は300万台を超え、直近での市場規模は約363億円に達すると予測されております。また、ヨーロッパではドイツにて年間1億ユーロ規模に伸びてきており、新刊書の約1/3が電子書籍化されております。

スマートフォン市場



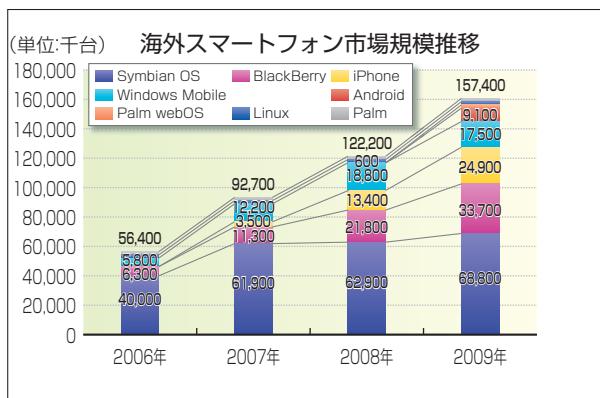
国内マーケット



【注】 1: メーカー出荷台数ベース (矢野経済研究所推計)
 2: (予) は予測値

国内市場は買い替えサイクルが長期化しており、携帯電話市場全体の出荷台数が前年割れを記録する中、2009年国内市場におけるスマートフォンの出荷台数は前年比43%増の194万5,000台でありました。また野村総合研究所によりますと、2015年度には需要台数の70%をスマートフォンが占めると予測されており、益々電子書籍を利用するデバイスが普及されます。

海外マーケット (OS別)



(出所: バックリムリサーチ)

トップシェアを続けているのはNokia社のSymbian OS。しかし2006年度のシェア70.9%から年々シェアが下落し、2009年は43.9%と半数を割り込んでおり、Windows Mobileは2008年にシェア15.4%に達しましたが2009年はシェアも台数も前年を下回っております。図のデータは出荷台数のため、累積の台数はまだiPhoneを上回っておりますが勢いは感じられません。この二つに代わって伸びているのがBlackBerry、iPhone、Androidになっており当社としても同3社のアプリケーションをメインに拡大しております。

当社ビジネスを取り巻く環境

大手企業の参入

大資本を持った大手企業が相次いで e-books business 市場へ急激に参入。

キャリアビジネス領域の拡大

インフラ・プラットフォーム・課金提供から、B2Cコンテンツ販売領域に拡大。

スマートフォンへの転換

フィーチャーフォンからスマートフォンへの転換が急激に加速。

プロモーションモデルの制限

アフィリエイトモデルの制約が強化され、プロモーション展開が抑制。

== == == **強力なパートナーとの戦略的提携を目指し、** == == ==
ベストポジションの確保に尽力してまいります。

● 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度 (2010年12月31日現在)	前連結会計年度 (2009年12月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	6,397,620	7,586,105
現金及び預金	5,200,083	4,896,879
売掛金	906,150	1,599,905
コンテンツ資産	156,177	329,872
商品及び製品	－	5,631
前払費用	－	515,905
繰延税金資産	－	243,123
その他	368,853	157,053
貸倒引当金	△233,644	△162,265
固定資産	596,053	936,306
有形固定資産	25,650	15,117
無形固定資産	200,857	243,677
投資その他の資産	369,545	677,511
投資有価証券	142,348	391,863
繰延税金資産	－	5,130
その他	228,965	282,131
貸倒引当金	△1,768	△1,613
資産合計	6,993,674	8,522,412

科 目	当連結会計年度 (2010年12月31日現在)	前連結会計年度 (2009年12月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	542,429	597,925
買掛金	131,947	226,427
未払金	318,887	239,526
リース債務	4,284	882
未払法人税等	7,892	14,603
その他	79,418	116,485
固定負債	29,529	30,680
リース債務	14,167	3,087
その他	15,362	27,593
負債合計	571,958	628,606
(純資産の部)		
株主資本	6,490,149	8,083,351
資本金	4,141,876	4,112,684
資本剰余金	3,371,373	3,512,850
利益剰余金	△1,023,100	466,936
自己株式	－	△9,119
評価・換算差額等	△68,434	△200,583
その他有価証券評価差額金	－	△132,165
為替換算調整勘定	△68,434	△68,418
新株予約権	－	11,037
純資産合計	6,421,715	7,893,806
負債純資産合計	6,993,674	8,522,412

■ 連結財政状況

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,472,090千円減少し、6,421,715千円となりました。主な要因としては、当期純損失の計上による繰越利益剰余金の減少1,490,036千円、配当金の支払による減少97,764千円、自己株式の取得による減少63,786千円等によるものであります。

連結財務諸表

● 連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	(2010年1月1日から 2010年12月31日まで)	(2009年1月1日から 2009年12月31日まで)
売上高	4,014,436	6,126,226
売上原価	1,465,498	1,433,522
売上総利益	2,548,937	4,692,704
販売費及び一般管理費	3,547,165	4,646,703
営業利益又は営業損失（△）	△998,228	46,001
営業外収益	73,681	230,197
営業外費用	67,607	50,267
経常利益又は経常損失（△）	△992,154	225,931
特別利益	37,255	4,806
特別損失	285,171	73,712
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失（△）	△1,240,070	157,026
法人税、住民税及び事業税	1,712	7,624
法人税等調整額	248,253	△248,253
当期純利益又は当期純損失（△）	△1,490,036	397,654

● 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	(2010年1月1日から 2010年12月31日まで)	(2009年1月1日から 2009年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	478,517	△582,551
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,501	△334,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,287	△587,730
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,542	2,935
現金及び現金同等物の増減額 （△は減少）	341,185	△1,502,101
現金及び現金同等物の期首残高	4,858,897	6,360,999
現金及び現金同等物の期末残高	5,200,083	4,858,897

■ 連結損益状況

連結売上高は、e-books businessに特化した事業ポートフォリオの組み換えにより、音楽系サイトの売上が減少、また導入期であるスマートフォンチャネルへの事業転換により減収となりました。利益面では、衰退期にあるフィーチャーフォン向け音楽事業のサイト整理による減収が影響するとともに、前払広告保証金を全額費用化したこと等もあり、損失計上となりました。

● 連結株主資本等変動計算書（要旨） 当連結会計年度（2010年1月1日から2010年12月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
2009年12月31日残高	4,112,684	3,512,850	466,936	△9,119	8,083,351	△132,165	△68,418	△200,583	11,037	7,893,806
連結会計年度中の変動額										
剰余金（その他資本剰余金）の配当		△97,764			△97,764					△97,764
当期純損失（△）			△1,490,036		△1,490,036					△1,490,036
自己株式の取得				△63,786	△63,786					△63,786
自己株式の消却		△72,906		72,906						-
新株の発行（新株予約権の行使）	29,192	29,192			58,385				△16,179	42,206
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						132,165	△16	132,148	5,141	137,290
連結会計年度中の変動額合計	29,192	△141,477	△1,490,036	9,119	△1,593,201	132,165	△16	132,148	△11,037	△1,472,090
2010年12月31日残高	4,141,876	3,371,373	△1,023,100	-	6,490,149	-	△68,434	△68,434	-	6,421,715

会社概要 (平成22年12月31日現在)

- 社 名 株式会社フォーサイド・ドット・コム
- 所 在 地 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
住友不動産新宿オークタワー30階
- 設 立 年 月 日 2000年3月31日
- 資 本 金 4,141,876千円
- 事 業 内 容 コンテンツ事業
その他の事業
- 電 話 03-5339-5211 (代表)
03-5339-5820 (IR関連、株式窓口)



当社ホームページをリニューアルいたしました。
事業内容などもわかりやすく掲載されています。
是非、ご覧ください。 <http://www.for-side.com/>

株式の状況 (平成22年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 6,238,000株
- 発行済株式の総数 2,222,074株
- 株 主 数 48,251名

大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
安嶋 幸直	518,697	23.34
株式会社ホワイトマジック	150,000	6.75
中村 二三夫	15,249	0.69
マネックス証券株式会社	14,244	0.64
大阪証券金融株式会社	10,348	0.47
株式会社ISE	8,908	0.40
須田 隆	8,369	0.38
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	7,987	0.36
CREDIT AGRICOLE (SUISSE) SA (KANAGAWA)	7,500	0.34
内田 和一	7,401	0.33

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 3月
 基準日 12月31日
 公告の方法 電子公告
 URL <http://www.for-side.com/>
 ただし、やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-8701
 お問い合わせ先 東京都府中市日鋼町1番10
郵便物送付先 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話：0120-176-417